

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	一緒に家事を行う利用者が限られてしまいほとんど介護される側として一日を過ごす利用者がある。	個々の持っている力を見直し、今よりも職員と利用者が支え合って過ごしていける関係づくりをしたい。	家事に限らずこの利用者は何が出来るか生活の中で自分が役立っていると思えるような事柄を見つけ出しアセスメントしていく。	6ヶ月
2	34	訓練を実際に行っている現状がないため、配布資料による個々の頭の中でのシュミレーションに留まっている。実際起こっている急変・事故の発生を振り返ると動揺してしまう職員が少なくない。	資料のみだけでなく実践することで急変・事故に対し迅速かつ落ち着いて適切に利用者への対応が行えるようにしたい。	・看護師に応急手当や初期対応の訓練を実践的に学ぶ。 ・避難訓練時などに消防士により応急手当の方法を教えてください訓練として実践する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。